

関西学生剣道連盟 大会開催時 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

関西学生剣道連盟
令和3年3月20日

1. 大会の開催中止または延期をする場合について

- 1) 開催府県に国または各府県から緊急事態宣言が発令され、イベントの中止または自粛の要請があった場合。
- 2) 全日本剣道連盟または全日本学生剣道連盟より、大会の中止または自粛の要請があった場合。

2. 大会会場への入場・来場について

- 1) 選手、監督、主務、大会役員の他は定められた者以外の入場を禁ずる。入場できる役職、資格等については大会毎に定める。
- 2) 入場に際しては、会場入口にてマスク着用（常時）の確認、検温（37.5度以下）、アルコール消毒を実施。及び入場申請書（直近1週間の検温など健康チェック）の提出を必須とする。
- 3) 以下の者は大会会場への来場を禁止とする。
 - ・新型コロナウイルス罹患後14日間以上経過し検査で陰性判定が出ていない者、または未検査の者
 - ・新型コロナウイルス濃厚接触者と認定され検査で陰性判定が出ていない者、または未検査の者
 - ・発熱（37.5度以上）、咽頭痛・咳・嗅覚障害・味覚障害・強い倦怠感・など特有症状を認めた者

3. 試合場への入場について

- 1) 大会役員・審判員・実行委員・学生役員、選手・監督（監督代理人）・主務 以外の入場は認めない。
- 2) 選手は出場試合の3試合前（ex. 第1試合開始時に第4試合者）に入場することを原則とする。
- 3) 入場に際しては、当該試合場の最寄りの出入口を利用し、各出入口でアルコール消毒を行うこと。各出入口は扉を開放し場内換気を行う。

4. 観客席について

- 1) 大学別に指定された席で、フィジカルディスタンス（最低1m以上）を守り縦横1席以上間隔を空けること。
- 2) 応援は拍手のみで行い、声援は禁止する。
- 3) 部旗の掲示は行わないこと。

5. 更衣について

- 1) 大会会場へはできるだけ着替えを行った上で来場すること。
- 2) 男女とも更衣時に密集にならないよう十分な更衣スペースを確保する。更衣は十分な間隔をあけて行うこと。
- 3) 更衣会場は大会毎に指定する。

6. 開会式及び閉会式について

- 1) 開会式及び閉会式には、剣道着・袴・胴・垂を着装した状態で臨むこと。
- 2) 開会式は密集になることを避けるため簡素化して行うが、その方法については大会毎に指定する。
- 3) 閉会式には入賞（優勝・準優勝・三位）した選手のみ参加する。（敗退した者・大学は退場及び帰宅することを可とする）
- 4) 国歌斉唱の際は、声に出さずに心の中で斉唱すること。

7. 暫定的な試合・審判の方法について

- 1) 選手は全日本学生剣道連盟審判委員会【特に試合者が事前に注意する事項】を熟知しておくこと。
- 2) 選手は面マスク（口鼻を隠す）及び口を覆うシールドを必ず着用すること。また試合時以外でもマスクを着用すること。
- 3) 審判員は大会前に暫定的な試合審判法の講習を受講し、その内容を熟知すること。
- 4) 審判員及び役員はマスク、係員はマスク及びフェイスシールドを着用すること。

8. 新型コロナウイルス感染発症時の連絡について

入場者が大会終了後2週間以内に感染発症した場合、当該者はその事実を直ちに関西学生剣道連盟に連絡すること。

以 上